



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 アキレス株式会社

上場取引所 東

コード番号 5142 URL <https://www.achilles.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 守

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 河野 和晃

TEL 03-5338-8238

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,837	△17.8	△92	—	26	△92.6	1,753	515.1
2020年3月期第1四半期	19,274	△2.1	236	△32.6	354	△33.8	285	△26.9

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 1,744百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 100百万円 (△58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	111.61	—
2020年3月期第1四半期	18.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	71,162	42,470	59.7	2,703.39
2020年3月期	72,255	41,353	57.2	2,632.34

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 42,470百万円 2020年3月期 41,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	△14.9	△100	—	50	△94.3	1,700	172.0	108.21
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	15,862,714 株	2020年3月期	15,862,714 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	152,818 株	2020年3月期	152,980 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	15,709,852 株	2020年3月期1Q	15,831,048 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、経済活動が制限され、大幅な景気後退局面となりました。

日本経済も、世界経済悪化の影響を受けるとともに、国内での感染者数拡大に伴う緊急事態宣言の発出などを背景に、個人消費が落ち込み、企業も設備投資を先送りするなど、景気は大幅に後退しました。

このような事業環境のもと、当社グループは企業価値の増大を目指して、お客様が求める商品・ブランド力のある商品創りに注力してまいりました。具体的には省エネルギー関連製品、環境対応製品、防災関連製品、生活関連製品、インフラ整備関連製品などの重点分野、およびグローバル化へ積極的な事業展開を推進するとともに、継続してコストダウンおよび省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高 15,837 百万円(前年同四半期比 17.8%減)、営業損失 92 百万円(前年同四半期は営業利益 236 百万円)、経常利益 26 百万円(前年同四半期比 92.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,753 百万円(前年同四半期比 515.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <シューズ事業>

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響により、ECサイトにおける売上は堅調に推移しました。しかしながら、緊急事態宣言の発出を受けて多くの百貨店や大型商業施設など小売業の臨時休業や営業時間短縮の影響により、前年売上を下回りました。

シューズ事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高 1,780 百万円(前年同四半期比 27.2%減)、セグメント損失(営業損失)は 410 百万円(前年同四半期はセグメント損失 375 百万円)となりました。

#### <プラスチック事業>

車輦内装用資材は、新型コロナウイルス感染拡大による自動車メーカーの生産停止もしくは大幅な減産の影響を受け、国内外ともに前年売上を大きく下回りました。

フィルムは、北米では医療用が好調に推移しました。国内では、抗ウイルス・抗菌性軟質フィルム「アキレスウイルセーフ」が好調に推移するとともに、国内、欧州、豪州などで新型コロナウイルスの飛沫感染対策用として透明防災フィルムの販売が大きく伸長したことにより、前年売上を上回りました。

建装資材は、新型コロナウイルス感染拡大による建築工事の遅延や、需要の減少により、前年売上を下回りました。

引布商品は、感染症対策用を中心にエアーテントが好調に推移しましたが、輸出向けゴムボート、ゴム引布の販売が苦戦し、前年売上を下回りました。

プラスチック事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高 7,701 百万円(前年同四半期比 18.6%減)、セグメント利益(営業利益)は 530 百万円(前年同四半期比 30.7%減)となりました。

### <産業資材事業>

ウレタンは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響により、EC向けの販売が好調に推移しましたが、緊急事態宣言の発出により寝具・家具用の実店舗向け販売が低迷、車輻・雑貨用では自動車・雑貨メーカーの生産停止、営業時間短縮、臨時休業が影響し、前年売上を下回りました。

断熱資材は、住宅向けは前年並みに推移しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う建築工事の遅延により、ボード、システム製品で苦戦し、全体として前年売上を下回りました。

工業資材は、半導体分野向け搬送用部材が好調に推移し、国内では、医療機器向けRIM成型品の伸長により、前年売上を上回りました。

産業資材事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高6,355百万円(前年同四半期比13.7%減)、セグメント利益(営業利益)は356百万円(前年同四半期比25.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は71,162百万円で前連結会計年度末に比較して1,093百万円減少しました。

資産の部では、流動資産は42,375百万円となり前連結会計年度末に比較して616百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が1,020百万円、商品及び製品が919百万円、原材料及び貯蔵品が310百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が2,420百万円、電子記録債権が529百万円減少したことによります。固定資産は28,787百万円となり前連結会計年度末に比較して477百万円減少しました。これは主に、繰延税金資産が381百万円、有形固定資産が121百万円減少したことによります。

負債の部では、流動負債は23,461百万円となり前連結会計年度末に比較して2,191百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が754百万円、その他流動負債が653百万円、電子記録債務が329百万円、未払金が282百万円減少したことによります。固定負債は5,231百万円となり前連結会計年度末に比較して18百万円減少しました。これは主に、繰延税金負債が21百万円、その他固定負債が19百万円増加しましたが、退職給付に係る負債が59百万円減少したことによります。

純資産の部は42,470百万円となり、前連結会計年度末に比較して1,116百万円増加しました。これは主に、為替換算調整勘定が91百万円減少しましたが、利益剰余金が1,124百万円、その他有価証券評価差額金が118百万円増加したことによります。以上の結果、自己資本比率は59.7%となり前連結会計年度末に比べ2.5%好転しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想及び配当予想につきましては、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,012	8,032
受取手形及び売掛金	18,786	16,365
電子記録債権	3,279	2,749
商品及び製品	9,044	9,964
仕掛品	1,642	1,775
原材料及び貯蔵品	2,042	2,353
その他	1,201	1,149
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	42,991	42,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,731	8,582
機械装置及び運搬具（純額）	5,887	5,623
土地	4,178	4,178
建設仮勘定	908	1,205
その他（純額）	652	649
有形固定資産合計	20,359	20,238
無形固定資産	331	242
投資その他の資産		
投資有価証券	3,168	3,345
退職給付に係る資産	2,114	2,042
繰延税金資産	2,446	2,065
その他	906	915
貸倒引当金	△62	△63
投資その他の資産合計	8,573	8,305
固定資産合計	29,264	28,787
資産合計	72,255	71,162

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,066	10,311
電子記録債務	2,892	2,562
短期借入金	2,221	2,221
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払金	2,003	1,721
未払法人税等	309	137
その他	4,160	3,506
流動負債合計	25,652	23,461
固定負債		
繰延税金負債	361	382
退職給付に係る負債	4,435	4,375
資産除去債務	392	393
P C B廃棄物処理引当金	41	41
その他	18	37
固定負債合計	5,249	5,231
負債合計	30,902	28,692
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,640	14,640
資本剰余金	4,838	4,838
利益剰余金	21,622	22,747
自己株式	△309	△308
株主資本合計	40,792	41,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454	573
繰延ヘッジ損益	54	38
為替換算調整勘定	△161	△252
退職給付に係る調整累計額	213	193
その他の包括利益累計額合計	561	552
純資産合計	41,353	42,470
負債純資産合計	72,255	71,162

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	19,274	15,837
売上原価	15,293	12,534
売上総利益	3,980	3,302
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,388	1,247
広告宣伝費及び販売促進費	239	150
貸倒引当金繰入額	△16	0
給料手当及び福利費	1,390	1,347
退職給付費用	30	43
旅費交通費及び通信費	139	63
減価償却費	34	38
その他	538	504
販売費及び一般管理費合計	3,744	3,395
営業利益又は営業損失(△)	236	△92
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	27	26
持分法による投資利益	64	37
不動産賃貸料	20	20
その他	46	75
営業外収益合計	160	163
営業外費用		
支払利息	8	8
為替差損	14	2
支払補償費	8	21
その他	10	12
営業外費用合計	42	44
経常利益	354	26
特別利益		
固定資産売却益	4	17
投資有価証券売却益	12	—
関係会社株式売却益	—	2,181
保険差益	4	0
特別利益合計	22	2,198
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	9	22
特別損失合計	9	22
税金等調整前四半期純利益	366	2,202
法人税、住民税及び事業税	57	71
法人税等調整額	24	378
法人税等合計	81	449
四半期純利益	285	1,753
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	285	1,753

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	285	1,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△145	118
繰延ヘッジ損益	△58	△16
為替換算調整勘定	50	△65
退職給付に係る調整額	△53	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	22	△25
その他の包括利益合計	△184	△8
四半期包括利益	100	1,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100	1,744
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	シューズ 事業	プラスチック 事業	産業資材 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	2,445	9,464	7,364	19,274	—	19,274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	38	161	200	△200	—
計	2,445	9,503	7,526	19,474	△200	19,274
セグメント利益又は 損失(△)	△375	764	476	865	△629	236

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△629百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	シューズ 事業	プラスチック 事業	産業資材 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,780	7,701	6,355	15,837	—	15,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	25	80	106	△106	—
計	1,780	7,727	6,435	15,943	△106	15,837
セグメント利益又は 損失(△)	△410	530	356	475	△567	△92

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△567百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。